

島の資源を活かした経済活性化に向けた講演会 & ワークショップ

与那国島が観光で生きるための組織づくりとは



与那国町では本年度、国の支援を受けながら「‘国境のまち’ 再生／与那国島の国境交流推進事業」を進めてきました。この事業は、隣接する台湾、特に四半世紀を超えて与那国町と姉妹都市関係にある花蓮市との交流を新しい機軸に、「観光」・「特産品」・「地域交通」など各方面での「国境の島の新たな活性化」を図ろうというものです。特に観光分野では、花蓮市からの観光客の受け入れを通して、与那国の魅力を活かしたツーリズムを島ぐるみで作り上げていくことを目指しています。

本事業ではこれまで、役場や観光協会、商工会をはじめ、宿泊、飲食、交通、体験プログラム等々、観光に関わる事業者の皆さんを交えて観光客を受け入れる体制づくりに向けた取り組みを重ねてきました。本年2月末からは3回にわけて花蓮からチャーター便が飛ぶことになり、いよいよ実践の機会が目の前に迫っています。

そこで、今回の講演会 & ワークショップでは、修学旅行生の民泊事業を2億円産業（波及効果を含む）に育て上げ、沖縄県内における“地域協働型”観光振興の成功事例として注目を集めている、(社)伊江島観光協会の山城克己会長を講師にお迎えします。山城会長には、「伊江島が一つの離島として経済振興を目指すにあたり、役場や各種団体、民間事業者などがどのように連携してきたか」、「島外に向けてどのように情報発信してネットワークを築いてきたか」などについて講演していただきます。その上で、「与那国では今後どのように取り組めばいいか」について、山城会長のアドバイスをいただきながら島の皆さまと一緒に考えるワークショップを開催いたします。

島の魅力を活かした観光による与那国の経済振興に関心のある方ならどなたでもお気軽にご参加いただけますので、皆さまのご来場をお待ちいたしております。

日 時： 2009年2月22日(日) 16:00～18:00

講演会 & ワークショップ『人が動く組織づくり』

会 場： 与那国町保健センター

講 師： (社)伊江島観光協会会長 山城克己氏

料 金： 無料 ※どなたでもお気軽にご参加ください。



◎講師プロフィール

昭和33年3月15日生。

昭和51年3月 沖縄県立北部農林高等学校 卒業。昭和51年4月 (財)キープ協会清里農業学校入学(山梨県)、昭和51年10月 米国サウスキャロライナ州農業研修生派遣(2ヶ年)、昭和58年 伊江村青年会 会長、昭和60年 伊江村4Hクラブ 会長、平成5年 4月 伊江村西江上区長 就任(4期8年)、平成7年7月 伊江村西部土地改良区かん水組合長 就任(5期10年)。平成14年5月 伊江村観光協会(現伊江島観光協会) 会長、平成14年9月 伊江村議会 議員、平成17年7月 伊江村西部土地改良区かん水組合長 監事、平成18年4月 伊江村軍用地等地主会 会長。